

福祉文教委員会 所管事務調査資料 (その2)

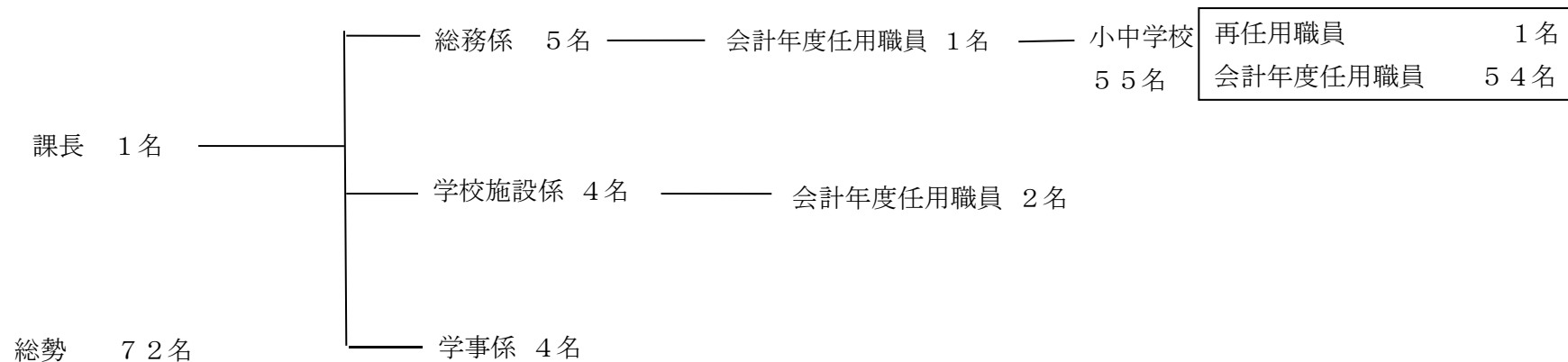
令和5年5月

教育部

教育総務課	(P 3)
学校教育課	(P 11)
学校給食課	(P 15)
生涯学習課	(P 18)
文化課	(P 23)

所管事務の概要（教育総務課）

1. 教育総務課の組織



2. 所管事務事業の概要

総務係

- (1) 教育委員会規則等の制定改廃に関すること。
- (2) 事務局職員の人事、身分、服務、研修及び福利厚生に関すること。
- (3) 教育委員会会議に関すること。
- (4) 学校運営及び学校教育に係る備品等の購入に関すること。

学校施設係

- (1) 所管する教育財産の維持管理及び処分に関すること。
- (2) 児童センター及び児童館の施設に関すること。

学事係

- (1) 学校保健管理に関すること。
- (2) 児童生徒の就学援助等に関すること。

3. 飯塚市教育委員会について

(1) 教育委員会組織

職 名	氏 名	現在の任期
教育長	武井 政一	令和 5 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
教育委員(教育長職務代理者)	上田 敬子	令和 2 年 5 月 17 日～令和 6 年 5 月 16 日
教育委員	大隈 恵子	令和 4 年 5 月 17 日～令和 8 年 5 月 16 日
教育委員	高石 双樹	令和 5 年 5 月 17 日～令和 9 年 5 月 16 日
教育委員	安永 卓生	令和 3 年 5 月 17 日～令和 7 年 5 月 16 日

(2) 教育委員会会議

毎月 1 回の「定例会」と教育長が必要と認めたとき等を開催する「臨時会」からなっており、付議案件及び懸案事項などの審議を行い、教育行政の方針等を決定する会議である。

【令和 4 年度開催状況等】

- ① 開催回数 : 14 回 (うち定例会 12 回、臨時会 2 回)
- ② 付議件数等 : 議決事項 45 件、報告事項 33 件

4. 教育支援について

(1) 就学援助

飯塚市立小・中学校に通学し、若しくは、飯塚市に住所を有し国・県立の小・中学校等（中等教育学校前期課程、義務教育学校を含む）に通学する場合で、経済的理由により学用品や給食費などの支払いが困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学用品費の一部や学校給食費等を援助する。

就学援助の実績

区 分		令和 2 年度				令和 3 年度			
		対象学年	援助額	金額	実人数	対象学年	援助額	金額	実人数
医療扶助費	小学校	全学年	対象経費の実費	334,210 円	159 人	全学年	対象経費の実費	326,450 円	156 人
	中学校	全学年	対象経費の実費	150,720 円	57 人	全学年	対象経費の実費	78,700 円	51 人
	計			484,930 円	216 人			405,150 円	207 人
学用品 扶助費	小学校	1 年	13,230 円	25,098,035 円	1,683 人	1 年	13,230 円	25,736,000 円	1,734 人
		2～6 年	15,500 円			2～6 年	15,500 円		
	中学校	1 年	25,040 円	22,528,065 円	861 人	1 年	25,040 円	22,759,955 円	871 人
	2～3 年	27,310 円	2～3 年			27,310 円			
計				47,626,100 円	2,544 人			48,495,955 円	2,605 人
修学旅行 扶助費	小学校	実施学年	対象経費の実費 (21,500 円以内)	3,965,587 円	314 人	実施学年	対象経費の実費 (21,500 円以内)	6,334,656 円	316 人
	中学校	実施学年	対象経費の実費 (59,000 円以内)	8,173,288 円	272 人	実施学年	対象経費の実費 (59,000 円以内)	15,578,946 円	352 人
	計			12,138,875 円	586 人			21,913,602 円	668 人
給食扶助費	小学校	全学年	対象経費の実費	78,915,232 円	1,691 人	全学年	対象経費の実費	73,584,130 円	1,727 人
	中学校	全学年	対象経費の実費	47,558,832 円	849 人	全学年	対象経費の実費	43,147,510 円	847 人
	計			126,474,064 円	2,540 人			116,731,640 円	2,574 人

区 分		令和 2 年度				令和 3 年度			
		対象学年	援助額	金額	実人数	対象学年	援助額	金額	実人数
入学準備 扶助費	小学校	1 年	51,060 円	12,276,940 円	399 人	1 年	51,060 円	15,522,240 円	304 人
	中学校	1 年	60,000 円	18,060,600 円	522 人	1 年	60,000 円	19,800,000 円	330 人
	計			30,337,540 円	921 人			35,322,240 円	634 人
校外活動 扶助費	小学校	実施学年	対象経費の実費	313,840 円	168 人	実施学年	対象経費の実費	700,320 円	347 人
	中学校	実施学年	対象経費の実費	34,366 円	9 人	実施学年	対象経費の実費	17,422 円	5 人
	計			348,206 円	177 人			717,742 円	352 人
合 計	小学校			120,903,844 円	1,691 人			122,203,796 円	1,734 人
	中学校			96,505,871 円	861 人			101,382,533 円	871 人
	計			217,409,715 円	2,552 人			223,586,329 円	2,605 人
5月1日現在 児童生徒数	小学校				6,804 人				6,823 人
	中学校				3,097 人				3,107 人
	計				9,901 人				9,930 人
援助率及び 就学援助 受給者数	小学校			24.9%	1,691 人			25.4%	1,734 人
	中学校			27.8%	861 人			28.0%	871 人
	計			25.8%	2,552 人			26.2%	2,605 人

(2) 奨学資金貸付

ひとしく教育を受ける機会を提供し、有用の人材を育成することを目的として、経済的な理由により修学することが困難な方に対して、修学する上で必要な学資金（奨学資金）を無利子で貸し付ける。

平成 30 年度より、卒業後に飯塚市に居住している場合には、その居住した期間分の返還額が免除される返還免除型奨学金制度へ移行。

① 奨学資金貸付制度の概要

区分	毎年度 新規貸付人員	貸付月額	返還期間	標準返還月額
高等学校(私立)	10 人以内	15,000 円	7 年 6 月	6,000 円
高等専門学校		15,000 円	10 年	7,500 円
専修学校 (2 年制)	20 人以内	30,000 円	5 年	12,000 円
専修学校 (3 年制)				18,000 円
短期大学(国・公立)		30,000 円	5 年	12,000 円
短期大学(私立)		45,000 円	7 年 6 月	
大学(国・公立)		30,000 円	10 年	
大学(私立)		45,000 円	15 年	

② 奨学資金貸付状況

年度	学校区分	新規貸付		継続貸付	
		人数	貸与額	人数	貸与額
令和元年度	高 校	8 人	1,440,000 円	6 人	1,200,000 円
	大 学	8 人	3,870,000 円	9 人	4,860,000 円
	短 大	4 人	2,160,000 円	1 人	540,000 円
	専修学校	5 人	1,800,000 円	4 人	1,440,000 円
	計	25 人	9,270,000 円	20 人	8,040,000 円
					合計 45 人
令和 2 年度	高 校	8 人	1,440,000 円	13 人	2,340,000 円
	大 学	4 人	2,160,000 円	13 人	6,840,000 円
	短 大	1 人	540,000 円	4 人	2,160,000 円
	専修学校	3 人	1,080,000 円	5 人	1,620,000 円
	計	16 人	5,220,000 円	35 人	12,960,000 円
					合計 51 人
令和 3 年度	高 校	9 人	1,620,000 円	15 人	2,700,000 円
	大 学	5 人	2,700,000 円	13 人	6,840,000 円
	短 大	4 人	2,160,000 円	1 人	540,000 円
	専修学校	9 人	3,060,000 円	2 人	720,000 円
	計	27 人	9,540,000 円	31 人	10,800,000 円
					合計 58 人

5. 所管施設の名称・所在地

(小学校)

所管施設の名称		所在地
小 学 校	飯塚市立鯉田小学校	飯塚市鯉田 1263 番地
	飯塚市立立岩小学校	飯塚市立岩 1176 番地 1
	飯塚市立飯塚東小学校	飯塚市下三緒 54 番地
	飯塚市立菰田小学校	飯塚市菰田東 2 丁目 19 番 5 号
	飯塚市立飯塚小学校	飯塚市西徳前 2 番 6 号
	飯塚市立片島小学校	飯塚市片島 3 丁目 8 番 5 号
	飯塚市立伊岐須小学校	飯塚市伊岐須 843 番地
	飯塚市立幸袋小学校	飯塚市中 730 番地 1
	飯塚市立飯塚鎮西小学校	飯塚市大日寺 141 番地
	飯塚市立八木山小学校	飯塚市八木山 693 番地 1
	飯塚市立颯田小学校	飯塚市鹿毛馬 1667 番地 2
	飯塚市立庄内小学校	飯塚市有安 1 番地 22
	飯塚市立内野小学校	飯塚市内野 3537 番地 1
	飯塚市立上穂波小学校	飯塚市筑穂元吉 430 番地
	飯塚市立大分小学校	飯塚市大分 1985 番地 1
	飯塚市立穂波東小学校	飯塚市平恒 1021 番地 1
	飯塚市立若菜小学校	飯塚市小正 249 番地 2
	飯塚市立椋本小学校	飯塚市椋本 16 番地 2
飯塚市立高田小学校	飯塚市高田 701 番地 1	

(中学校)

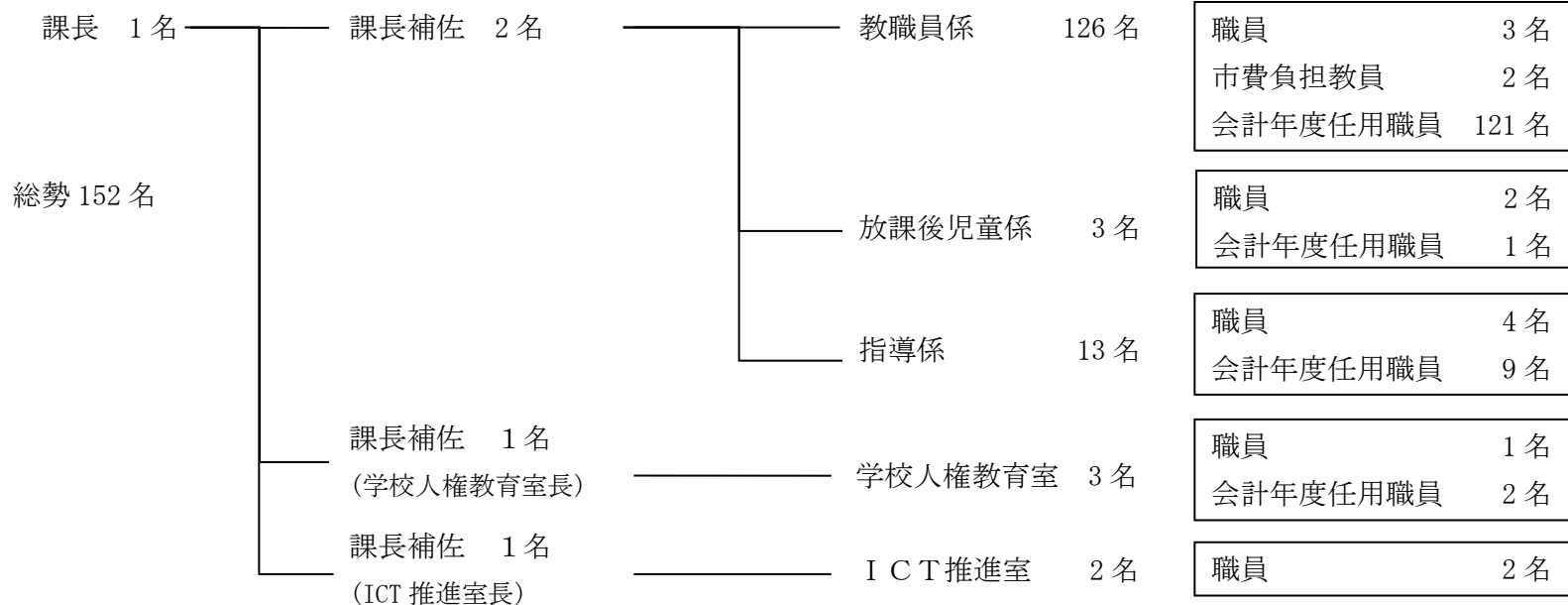
所管施設の名称		所在地
中 学 校	飯塚市立飯塚第一中学校	飯塚市新立岩 16 番 18 号
	飯塚市立飯塚第二中学校	飯塚市柏の森 483 番地
	飯塚市立二瀬中学校	飯塚市伊岐須 740 番地
	飯塚市立幸袋中学校	飯塚市中 730 番地 1
	飯塚市立飯塚鎮西中学校	飯塚市大日寺 141 番地
	飯塚市立颯田中学校	飯塚市鹿毛馬 1667 番地 2
	飯塚市立庄内中学校	飯塚市綱分 1000 番地 1
	飯塚市立筑穂中学校	飯塚市長尾 903 番地 1
	飯塚市立穂波東中学校	飯塚市平恒 1021 番地 1
	飯塚市立穂波西中学校	飯塚市椿 250 番地 1

(児童センター・児童館)

	所管施設の名称	所在地
児童センター ・ 児童館	幸袋児童センター	飯塚市中 730 番地 1 (幸袋小中一貫校内)
	飯塚東児童センター	飯塚市下三緒 54 番地 (飯塚東小学校内)
	片島児童センター	飯塚市片島三丁目 8 番 5 号 (片島小学校内)
	立岩児童センター	飯塚市川島 19 番 1 (立岩小学校内)
	飯塚鎮西児童センター	飯塚市大日寺 141 番地 (飯塚鎮西小中一貫校内)
	二瀬児童センター	飯塚市伊岐須 834 番地 (伊岐須小学校内)
	飯塚児童館	飯塚市西徳前 2 番 6 号 (飯塚小学校内)
	鯉田児童センター	飯塚市鯉田 1141 番地 1 (鯉田小学校隣接)
	菰田児童センター	飯塚市菰田東二丁目 19 番 5 号 (菰田小学校内)
	椋本児童館	飯塚市太郎丸 851 番地 1 (椋本小学校内)
	穂波東児童館	飯塚市平恒 1021 番地 1 (穂波東小中一貫校内)
	若菜児童館	飯塚市小正 268 番地 2 (若菜小学校内)
	高田児童館	飯塚市高田 701 番地 1 (高田小学校内)
	大分児童館	飯塚市大分 1950 番地 5 (大分小学校内)
	上穂波児童館	飯塚市筑穂元吉 430 番地 8 (上穂波小学校内)
	庄内児童館	飯塚市綱分 577 番地 1 (庄内小学校隣接)
穎田児童館	飯塚市鹿毛馬 1667 番地 2 (飯塚市立小中一貫校穎田校内)	

所管事務の概要(学校教育課)

1 学校教育課の組織



2 所管事務事業の概要

教職員係

- (1) 市立学校の管理運営の事務に関すること。
- (2) 教職員の人事、定数、服務監督、給与等及び学級編制に関すること。

指導係

- (1) 各学校の教育課程、教職員の研修、不登校児童生徒の支援、心身障がい児(生)の就学、小中一貫教育に関すること。

放課後児童係

- (1) 児童センター及び児童館並びに放課後児童健全育成事業に関すること。

学校人権教育室

- (1) 学校における人権教育の指導等に関すること。

ICT 推進室

- (1) ICT 教育に関すること

3 特色ある教育の取り組み

(1) 豊かな学びを構築するための教育

① 体験型キャリア教育

地域・社会、企業、学校が連携し、社会の動きや経済のしくみ等を学ぶ「経済体験学習」と、生活設計や将来設計の体験を通して生活に必要なとされるお金について学ぶ「生活設計体験学習」の学習プログラムを実施し、効果的なキャリア教育を推進。

② 小中学校外国語教育推進事業

小学校 3, 4 年生の ALT を活用した外国語活動や小学校 5, 6 年生のオンラインによるネイティブ講師とのマンツーマンの英会話レッスン、中学校への外国人講師の派遣など、外国語でコミュニケーションを図る資質・能力を育成するために実践的な学習を実施。

③ ICT教育推進事業

児童生徒の情報活用能力の向上や多様な子どもたち1人1人に個別最適な学びを実現するため、各教科のねらいや個別学習・協働学習等の学習場面に応じたICTを活用した学習活動を推進。

(2) 特別な支援を要する子どもたちのための教育

- ・多層指導モデル (MIM:Multi Instruction Model)

小学校の第1学年国語科を中心に「読み」の力の定着及び学力向上を図っていく学習モデル。国立特別支援教育総合研究所の協力を受け、一人一人のアセスメントを実施し、個々の子どものつまずきに対し効果的な支援を行っていく指導モデル。

(3) 放課後児童健全育成事業(以下「児童クラブ」という。)

- ・児童クラブ(地方自治法第180条の2による補助執行事務)

児童福祉法第6条の3第2項の規定に基づく、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校の児童に対し、放課後に適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図る事業。平成29年度から学校教育課で所管し、学校と児童クラブの連携を強化。

4 児童・生徒等の状況

(1) 令和5年度児童・生徒及び教職員数

【小学校】（1年生4月11日、2年生以上4月6日現在）

	学校名	児童数	学級数	教職員数
1	鯉田	246	14	21
2	立岩	726	27	41
3	飯塚東	466	20	31
4	菰田	156	7	13
5	飯塚	273	14	21
6	片島	470	19	27
7	伊岐須	475	20	33
8	幸袋	459	20	29
9	飯塚鎮西	698	27	41
10	八木山	13	3	7
11	穎田	219	12	19
12	庄内	600	25	39
13	内野	39	4	9
14	上穂波	239	12	22
15	大分	177	7	13
16	穂波東	630	24	39
17	若菜	362	16	27
18	棕本	402	17	26
19	高田	77	8	15
	計	6,727	296	473

【中学校】（1年生4月10日、2年生以上4月6日現在）

	学校名	生徒数	学級数	教職員数
1	一中	789	27	55
2	二中	249	9	22
3	二瀬	305	12	28
4	幸袋	227	9	23
5	飯塚鎮西	287	12	28
6	穎田	125	7	20
7	庄内	299	11	24
8	筑穂	225	10	23
9	穂波東	298	11	27
10	穂波西	373	12	28
	計	3,177	120	278
	小・中学校合計	9,904	416	751

(2) 児童クラブの状況

(令和5年4月1日現在)

名称	定員(人)	入所者数(人)	実施施設
二瀬児童クラブ	120	58	二瀬児童センター内
幸袋児童クラブ	170	146	幸袋児童センター内
立岩児童クラブ	335	297	立岩児童センター内
飯塚東児童クラブ	230	182	飯塚東児童センター内
飯塚児童クラブ	110	72	飯塚児童館内
菰田児童クラブ	90	62	菰田児童センター内
鯉田児童クラブ	95	69	鯉田児童センター内
片島児童クラブ	200	166	片島児童センター内
飯塚鎮西児童クラブ	260	231	飯塚鎮西児童センター内
伊岐須児童クラブ	120	92	伊岐須小学校内
穂波東児童クラブ	255	224	穂波東児童館内
棕本児童クラブ	150	130	棕本児童館内
高田児童クラブ	55	22	高田児童館内
若菜児童クラブ	150	115	若菜児童館内
内野児童クラブ	30	19	内野小学校内
大分児童クラブ	85	72	大分児童館内
上穂波児童クラブ	95	67	上穂波児童館内
庄内児童クラブ	250	220	庄内児童館内
穎田児童クラブ	110	73	穎田児童館内
合計	2,910	2,317	

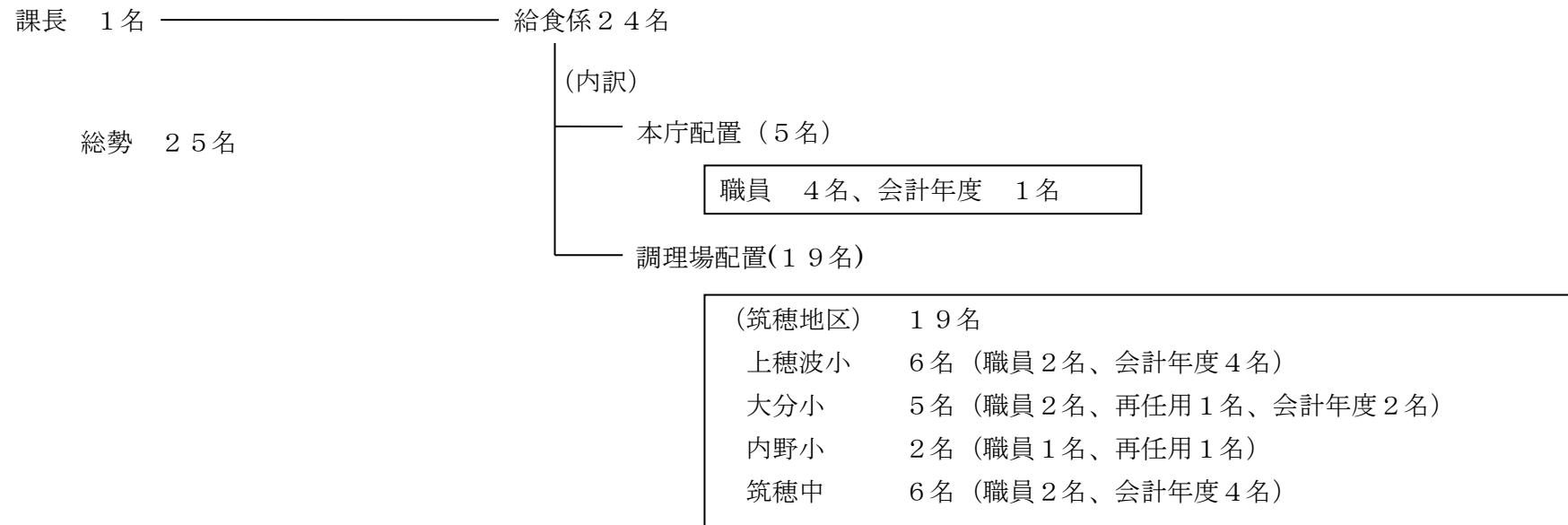
5 学校以外に設置している教育機関

(令和5年4月1日現在)

施設名	所在地	備考
飯塚市教育研究所	飯塚市新立岩5番5号	飯塚市役所6階
飯塚市適応指導教室	飯塚市忠隈523番地	穂波支所西館2階

所管事務の概要（学校給食課）

1. 学校給食課の組織



2. 所管事務事業の概要

- (1) 学校給食の計画、指導及び実施に関すること。
- (2) 学校給食施設の管理運営に関すること。
- (3) 学校給食施設の整備に関すること。
- (4) 学校給食費の収納に関すること。
- (5) 学校給食運営審議会に関すること。

3. 学校給食の状況について

(令和4年度実績)

区分	学校数	給食実施人員	給食基準回数	給食費(円/月)
小学校	19	7,490人 (児童 6,814人、教職員 676人)	185回	4,010
中学校	10	3,443人 (生徒 3,110人、教職員 333人)	185回	4,830
合計	29	10,933人 (児童等 9,924人、教職員 1,009人)	———	———

4. 調理業務の状況

(1)調理方式

平成29年度に給食センターを廃止し、全校自校方式で給食を提供。

(※八木山小学校については、飯塚鎮西小中一貫校より配送による親子方式)

(2)調理業務の運営方法

① 直営

ア 小学校

上穂波小、大分小、内野小

小計 3校

イ 中学校

筑穂中

小計 1校

計 4校

② 民間委託

ア 小学校

鯉田小、立岩小、飯塚東小、菰田小、飯塚小、片島小、伊岐須小、幸袋小、飯塚鎮西小、
八木山小（飯塚鎮西一貫校と親子方式）、庄内小、颯田小、穂波東小、若菜小、棕本小、高田小

小計 16校

イ 中学校

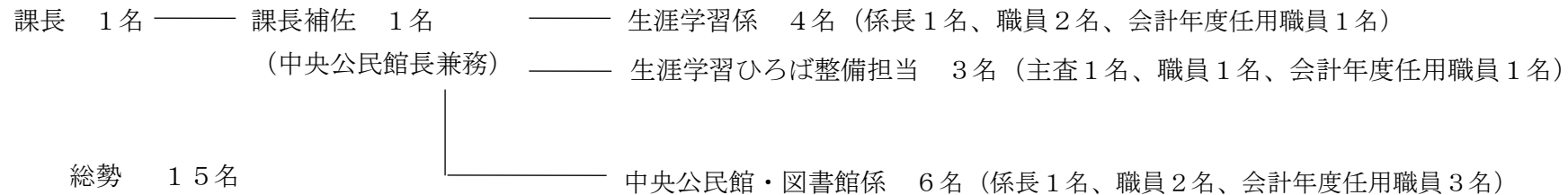
飯塚第一中、飯塚第二中、二瀬中、幸袋中、飯塚鎮西中、颯田中、庄内中、
穂波東中、穂波西中

小計 9校

計 25校

所管事務の概要（生涯学習課）

1. 生涯学習課の組織



（参考）各交流センター（旧地区公民館）

【市長部局】市民協働部 まちづくり推進課

- ・穂波交流センター長1名（課長補佐） 穂波交流センター 8名 係長1名、会計年度任用職員7名
- ・筑穂交流センター長1名（課長補佐） 筑穂交流センター 6名 係長1名、会計年度任用職員5名
- ・庄内交流センター長1名（再任用職員） 庄内交流センター 6名 係長1名、再任用職員1名、会計年度任用職員4名
- ・穎田交流センター長1名（再任用職員） 穎田交流センター 7名 係長1名、職員1名、会計年度任用職員5名
- ・二瀬交流センター 6名 係長1名、会計年度任用職員5名
- ・幸袋交流センター 5名 係長1名、会計年度任用職員4名
- ・鎮西交流センター 5名 係長1名、会計年度任用職員4名
- ・菰田交流センター 4名 係長1名、会計年度任用職員3名
- ・立岩交流センター 5名 係長1名、会計年度任用職員4名
- ・飯塚東交流センター 5名 係長1名、再任用1名、会計年度任用職員3名
- ・飯塚・片島交流センター 5名 係長1名、会計年度任用職員4名
- ・鯉田交流センター 5名 係長1名、再任用1名、会計年度任用職員3名

2. 所管事務事業の概要

生涯学習係

- (1) 社会教育委員の会に関する事。
- (2) 社会教育施設の設置及び廃止に関する事。
- (3) 青少年教育及び成人教育に関する事。
- (4) 社会教育関係団体に関する事。
- (5) 生涯学習ボランティアネットワーク事業に関する事。
- (6) 嘉飯桂地域未来の地域リーダー育成事業に関する事。

中央公民館・図書館係

- (1) 交流センターにおける社会教育及び生涯学習事業を統括し、事務事業の連絡調整を行う事。
- (2) 中央公民館の管理運営に関する事。
- (3) 生涯学習に関する事
- (4) 視聴覚ライブラリーに関する事。
- (5) 婦人学級、高齢者学級及びその他社会学級に関する事。
- (6) 図書館の管理運営に関する事。
- (7) 子どもの読書活動の推進に関する事。
- (8) 飯塚図書館及び中央公民館の複合施設の維持管理に関する事

生涯学習ひろば整備担当

- (1) 生涯学習ひろばの整備に関する事。
- (2) 子ども図書館の整備に関する事。
- (3) 生涯学習に関する事。

3. 主な事務事業の概要

(1) 生涯学習ボランティアネットワーク事業

社会教育及び学校教育等の教育関連分野において行われる学習活動、体験活動の支援と充実を図ることを目的として、小学校、中学校等の各団体の申請に応じてボランティア登録者を派遣する。

平成30年度より就学前児童関連施設での学習支援を実施。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ボランティア登録者数(人)	1,719	1,746	1,811
ボランティア派遣延人数(人)	1,727	1,707	2,425

(2) ブックスタート事業

平成20年8月からスタートした事業。

図書館職員と図書館ボランティアが協働して、4カ月健診時に4カ月児と保護者を対象に「絵本を通して親子が触れ合う時間の大切さ」を説明し、児童が絵本を開く楽しさと、保護者が絵本を介して児童と接することを健診会場で体験してもらおうと共に、「家庭での親子の過ごし方」を提案し、絵本の配布を実施する事業。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施回数(回)	0	—	—
予定者数(人)	1,033	898	852
実施者数(人)	523	577	1,019
実施率(%)	50.6%	64.3%	119.6%
ボランティア参加数(人)	0	0	0

※令和2年度、3年度については新型コロナウイルス感染拡大防止のため集団検診が中止となり、医療機関での個別の乳幼児健診となったため、絵本については各市立図書館で配布していたが、令和4年度からは子育て支援課と連携し、「赤ちゃんすくすく元気訪問」や「びよびよ相談」でも配布を行っている。

(3) 少年の船事業

昭和54年から続く青少年育成を目的とした事業。

レクリエーション等の研修活動や団体生活を通して青少年の社会性を培うとともに、現地研修先である沖縄の歴史風土と戦争の悲惨さを学ぶことで平和の尊さを認識する。あわせて熟年者等との多世代交流を図り、その豊かな知識と経験を受け継ぎ心身ともに健やかな地域リーダーとして活躍する青少年育成を図る。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
子ども団員参加者数（人）	42	0	0	0
ジュニアリーダー参加者数（人）	6	0	0	0
シニア団員参加者数（人）	7	0	0	0

※令和2年度、令和3年度、令和4年度については新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業を中止した。

(4) コスモス大学事業

高齢者（60歳以上）に学習の機会を提供し、健康で充実した生きがいをづくりと積極的な社会参加を促し、教養の向上を図るとともに、習得した知識や技術などを人事派遣事業やボランティア活動を通し、地域に還元できる人材の育成を図る。

学習期間：4年間

学習内容：① 一般教養科目

② 選択コース（4コース：園芸、水彩画、書道、健康体操）※令和元年度はコーラスコースを含めた5コース

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
学 生 数（人）	0	128	129

※令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業を中止した。

※令和3年度については、10月から事業を開始した。（1年生・一般教養コースは募集なし）

※令和4年度については、5月に入学式、開講式を実施し、全学年で選択コースのみ開講した。

4. 所管施設の概要

施設名	管理の方法	建設年月	延床面積 (㎡)
飯塚市中央公民館 (イヴ'カコミュニティセンター)	直 営	平成 8年 4月	5, 505 (7, 964)
飯塚市立飯塚図書館	指定管理	平成 8年 2月	1, 806
飯塚市立ちくほ図書館	指定管理	平成15年 6月	1, 340
飯塚市立庄内図書館	指定管理	平成 6年 7月	960
飯塚市立穂波図書館	指定管理	平成 3年 4月	192
飯塚市立潁田図書館	指定管理	平成25年 4月	115
飯塚市立庄内生活体験学校	指定管理	昭和63年 1月	1, 011
飯塚市穂波青少年野営訓練所	直 営	昭和32年 4月	133

5. 指定管理の状況

○飯塚市庄内生活体験学校

指定管理者：特定非営利活動法人体験教育研究会 ドングリ
 指定期間：令和2年4月1日～令和7年3月31日
 人員配置：館長1名、次長1名、スタッフ10名（計12名）

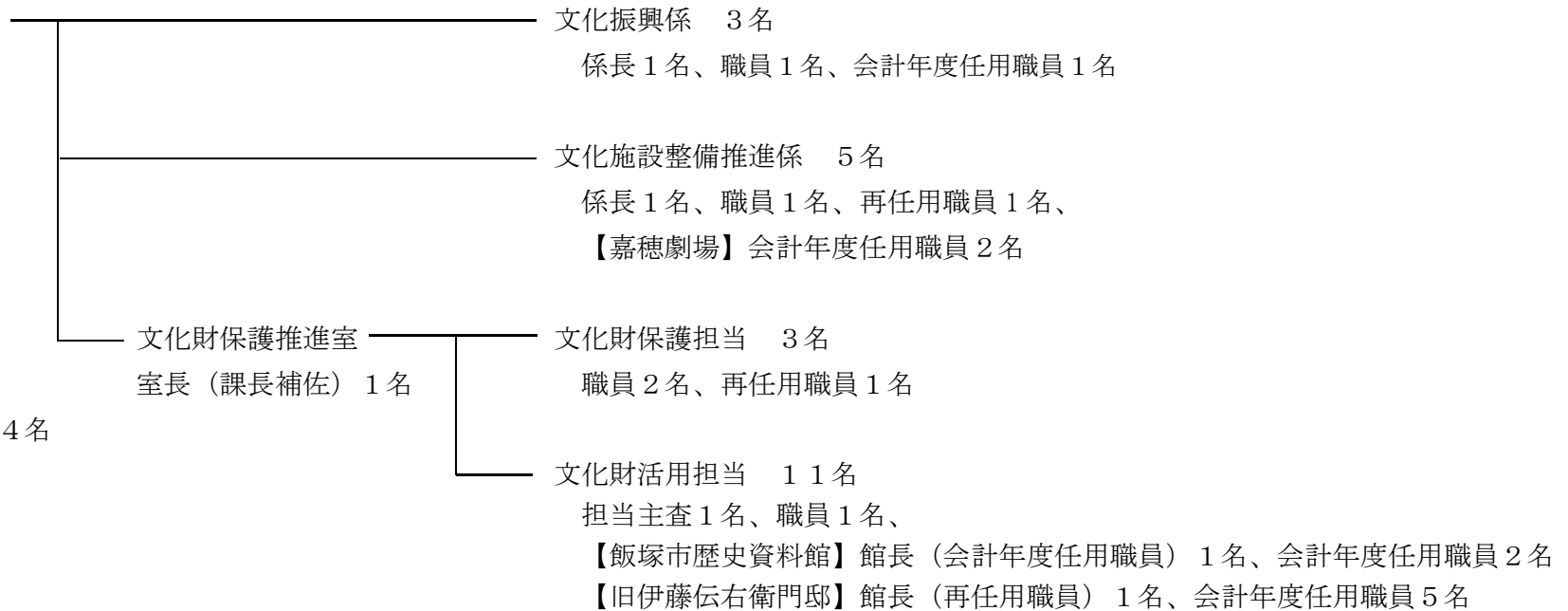
○飯塚市立図書館

指定管理者：株式会社図書館流通センター
 指定期間：令和5年4月1日～令和10年3月31日
 人員配置：飯塚市立図書館 29名
 (内訳)・飯塚図書館：館長1名、統括チーフ1名、チーフ2名、サブチーフ1名、
 一般スタッフ9名（計14名）
 ・ちくほ図書館：チーフ1名、サブチーフ1名、一般スタッフ3名（計5名）
 ・庄内図書館：チーフ1名、サブチーフ1名、一般スタッフ3名（計5名）
 ・穂波図書館：サブチーフ補1名、一般スタッフ2名（計3名）
 ・潁田図書館：一般スタッフ2名（計2名）

所管事務の概要（文化課）

1. 文化課の組織

課長 1名



総勢 24名

2. 所管事務事業の概要

文化振興係

- (1) 文化の振興に関すること。
- (2) 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団に関すること。
- (3) 文化事業及び文化団体の指導育成に関すること。
- (4) 文化会館の管理運営に関すること。

文化施設整備推進係

- (1) 嘉穂劇場の管理運営に関すること。
- (2) 嘉穂劇場の保存整備に関すること。
- (3) その他文化関係施設の整備等の推進に関すること。

文化財保護推進室

文化財保護担当

- (1) 埋蔵文化財の調査に関すること。
- (2) 文化財の保護、調査及び管理に関すること。
- (3) 文化財の公開及び普及に関すること。
- (4) 指定文化財・登録文化財に関すること。

文化財活用担当

- (1) 飯塚市歴史資料館の管理運営に関すること。
- (2) 旧伊藤右伝衛門邸の管理運営に関すること。
- (3) 資料の調査、研究、収集、保存、展示及び公開に関すること。

3. 主な事務事業の概要

(1) 新人音楽コンクール運営事業

秀でた新進演奏家の発掘育成と地域音楽文化の醸成を目的に昭和 57 年度より開催。本年度で 42 回目の開催となる。

- ・ 開催時期 **予選**：毎年 5 月 3・4・5 日 **本選**：毎年 6 月の第 1 日曜日
- ・ 開催場所 飯塚市文化会館（飯塚コスモスコモン）
- ・ 実施団体 主管：飯塚文化連盟
主催：飯塚文化連盟・朝日新聞社・九州朝日放送・福岡県・飯塚市・飯塚市教育委員会・九州山口音楽協会

・ 出場者数

(単位：人)

部門		令和元年度	令和3年度	令和4年度
予選	ピアノ	37	45	30
	声楽	50	56	37
	合計	87	101	67
本選	ピアノ	17	15	17
	声楽	16	16	14
	合計	33	31	31

※令和2年度は中止。令和3年度及び令和4年度は、予選をDVDによる映像審査で実施。

(2) 嘉穂劇場保存整備事業

年度	事業概要
令和3年度	NPO法人解散（5月）、嘉穂劇場を飯塚市に贈与（9月）
	附属機関「飯塚市文化施設活用検討委員会」への諮問（3月）
令和4年度	嘉穂劇場耐震診断等調査業務、嘉穂劇場保存活用計画策定業務着手（令和5年度完了予定） 附属機関より「嘉穂劇場等文化施設の活用の方策に関する事」について答申を受ける（2月）
令和5年度	嘉穂劇場施設改修・管理運営計画策定業務着手（令和5年度完了予定）

(3) 市内所在指定文化財の状況

区分	件数	主なもの
国指定文化財	7件	立岩堀田甕棺群出土品 大分廃寺塔跡 鹿毛馬神籠石 筑豊炭田遺跡群 旧伊藤傳右エ門氏庭園 鎮西村のカツラ
県指定文化財	15件	五智如来板碑 小正西古墳 川島古墳 大分の獅子舞 飯塚の紙芝居及び上演用具 内野の大イチョウ
市指定文化財	30件	立岩・焼ノ正出土銅戈鑄型 スダレ遺跡出土品 明星寺関係資料 元吉の殿墓 菰池のヒメコウホネ
国登録文化財	1件	嘉穂劇場

(4) 歴史資料館入館者数の推移

年 4 回の企画展の開催及び重要文化財の立岩遺跡出土品等の常設展示、各種講座開催

令和 4 年度の企画展

企画展名称	期間
伊藤家ゆかりの五月人形と郷土玩具展	令和 4 年 4 月 14 日～令和 4 年 5 月 17 日
戦争と人々の暮らし－戦艦「金剛」と太平洋戦争－	令和 4 年 7 月 21 日～令和 4 年 8 月 23 日
遠賀川流域の芝居小屋展	令和 4 年 10 月 21 日～令和 4 年 12 月 6 日
四季が紡ぐ日本一小さな座敷雛展	令和 5 年 2 月 4 日～令和 5 年 3 月 21 日

入館者数

(単位：人)

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
歴史資料館	3,588	3,527	7,102

(5) 旧伊藤伝右衛門邸の入館者数の推移

入館者数

(単位：人)

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
旧伊藤伝右衛門邸	16,121	19,631	27,974

4. 所管施設の概要

施設名	建設年月 (管理開始年月)	管理・運営の方法	管理者
飯塚市文化会館	平成4年1月	指定管理	公益財団法人 飯塚市教育文化振興事業団
飯塚市歴史資料館	昭和56年3月	直営	飯塚市 文化課
旧松喜醤油屋	幕末から明治初期 (平成13年5月)	一部地元住民による 管理・運営	飯塚市 文化課 (管理・運営・活用の一部は地元住民が実施)
旧伊藤伝右衛門邸	明治39年頃 (平成19年3月)	直営	飯塚市 文化課
嘉穂劇場	昭和6年2月 (令和3年9月)	休館中	飯塚市 文化課